

般

質

問

らえを伺います。 と思いますが、町長の 交通渋滞を解消すべき マイカーを減らし、

マイカーを減らして、による通勤を依頼し、 協議会」等と連携を図「福島県渋滞対策連絡 また、「安心・ 元請会社にバス等 -ク会議」 安 全 45

をどう考えて う後の交通渋滞対策

生活に支障を来してい通渋滞により、住民の

野町安心・安全ネット 議会」と町組織の「広 道6号渋滯対策連絡協

ク会議」との情報

朝夕の慢性的な交 る作業員の車両

東や廃炉等に原発事故の収

磐城国道事務

共有を図り連携を密に

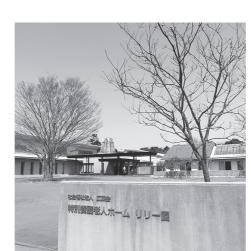
し、「作業員通勤バス

は、平成 31 係機関等へ強く働きか けていきます。 の乗り換え」等を関

定しており、 平成29年3月開通を予 まで約5キロの区間が 桜田交差点から楢葉町 浜街道は、 線開通の見通しとな の緩和が図られて 年度末までに四車線化 中央インターから広野 インター間が、平成32 県道広野・小高線 成31年度中に全 国道6号線 R常磐線

常磐自動車道いわき 県内外の施設に移りま者は、原発事故によりトステイ20人)の入所 4 月 1

で、脅害エー以前の私の一覧 こで、 るとの答弁でした。 再開の時期を含



今後の交通渋滞対策は

遠藤町長/関係機関等へ強く働きかける

再開したリリー園(楢葉町)

スズメバチ駆除費用を補助せよ

遠藤町長/制度

の創設に向け検討

暖かい時期に

ij 遠藤町長/平成28年3月末に再開する意向 の再開時期と現況は

別養護老人ホ 定員80人、 (員80人、ショーー開」(平成16年 町で設立した広野町と楢葉 意向です。

23人と震災前の約半数であり、5年ぶりの再開で職員の再教育も必要となるため、再開当初は24人の受入から始め、早い時期に40人まで受け入れを増やす予定です。

図るため、

いきます。 創設に向けて検討して

活の確保と負担軽減を

で安全で安心な住民生

生活環境の変化の中

にしています。 りに入所して頂くこと 望された場合は、優先 また、 震災前に入所

町長 今般、給食の 決定し、今月末に入所 受託事業者が

除費用の一部を補助すありますが、当町も駆 実施している自治体が ることになります。 長の考えを伺います。 局齢者の方は特に難しする事は、女性の方や 駆除費の補助制度を 専門業者に依頼す

3

います。 駆除事業者を案内して物の所有者や管理者へ での駆除は、土地や建署が対応し、住宅地内 合は各担当部 公共施設の場 住宅地内

する危険性がありま

巣を発見

しても駆除

よる死亡事故が、

発生

刺された事に

バチは、

活動が活発

場合、 すが、約2万円から さ等により異なりま 駆除事業者に依頼した しかし、 万5千円程度です。 巣の場所、大き 駆除費は、

一般質問席(広野町議会議場)

一般質問は、公の場である議会で、

議員が議題に関係なく、町長の考え

方や町政の執行状況について説明を

求めたり、所信を問いただすもので

うなったのか? どう町政に反映されたのか、対応を追跡し ました。

●平成26年9月定例会● 一般質問

の議員が

まりえ 議員

社会全体で個人の健康を支え守る環境をつく るためには、保健対策の健康づくりや栄養・食 生活の改善推進が重要です。

保健師の採用は具体的にどのようにしていま すか。



計画的な職員採用を含め検討

福島県立医大など保健師の国家試験の受験資 格取得ができる大学二校に募集要項を送付し、 校内への掲示を依頼して募集を行っています。



保健師を採用

平成26年9月時点の保健師2名体制から、平 成27年4月、平成28年4月に1名ずつ採用し保 健師4名体制となりました。

保健センターでは、町民の健康を守るため、 様々な保健事業が展開されていきます。



保健センター事務室内のようす